

平泉GS DW 町民とお寺が連携するまちづくりの仕組みを考える

GSデザイン会議平泉チーム 代表 平野 勝也

【目的】

1. 町民とお寺が連携するまちづくりの仕組みを考える
2. 町民の既存活動を連結して効果を高めるよう仕組みを考え、調整する
3. それらの仕組みの成果を、お盆の時期に灯りイベントとして結実させる

*理想的な連携関係を5年程度かけて達成することを目指し、その最初の一步とする。
*あくまで主役は地元住民とお寺であり、GSチームはバックアップに回る。

【活動内容】

① 会議 ～ 目的1：町民とお寺の連携

町民とお寺が連携するまちづくりの仕組みを考える場として、「まちてらす会議」を組織し、篠原先生に来ていただいて具体的な方策を議論。全2回。

② WS（ワークショップ） ～ 目的2：町民の活動を連結する仕組み

町民の活動を連結するために、各種団体が一堂に会して話し合う場として、「まちづくり作戦会議」を立ち上げ、効果的な連携が出来るよう相互の活動を調整。全5回。

③ イベント ～ 目的3：お盆の灯りイベント

平泉のまちづくりの想い・意気込みを込め、「イベント」というよりもむしろ「儀式」「セレモニー」と表現することが似合うような厳かで感動的なものにする事をねらう。

④ こどもの参加

こどもが「お盆」や自分たちの町・景観・まちづくりを体験する機会の創出。

【体制】

◎：座長 / ○：委員

